



第1号 (2020年8月1日 発行)

< 第1号創刊の挨拶 >

板橋 道朗 医療連携・入退院支援部運営部長 消化器・一般外科 教授



日頃より医療連携において、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 このたび、過日ご登録いただきました「連携登録医」の先生方へ東京女子医科大学病院の現況や情報をタイムリーにお届けするため、メールマガジン「地域連携室だより」を配信させていただくことになりました。連携登録医の先生方の診療や、患者様のご紹介に際してお役立ていただけるような情報をお届けできたと考えております。患者様がより良い医療を安心して受けられるよう、先生方との密な医療連携を推進してまいります。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

.....

<第1号 TOPICS>

1. 診療支援部門担当副院長 挨拶
 田畑 務 医療連携・入退院支援部管理部長 産婦人科学講座主任・ 教授
 2. 新任教授のご紹介
 新川武史 心臓血管外科 教授
 野中康一 消化器内視鏡科 教授
 3. 当院の新型コロナウイルス感染予防対策について
 4. 患者さん専用外来診療予約方法の変更について
 5. 大学図書館の利用制限について
-



1. 診療支援部門担当副院長 挨拶

田畑 務 医療連携・入退院支援部管理部長 産婦人科学講座主任・教授



2020年5月より診療支援部門副院長を拝命しました、産婦人科の田畑務と申します。何卒よろしくお願い申し上げます。診療支援部門は、地域連携室を含む医療連携・入退院支援部、薬剤部、手術部、中央検査部、放射線部など、他部門にわたります。このように、医師だけではなく、医療行為を支援する薬剤師、検査技師、放射線技師など様々な職種の者がチーム一丸となって診療に当たらせて頂きます。

現在、東京では、新型コロナウイルス感染症の収束の気配が見えません。こういう状況であっても、当院では常に質の高い医療を安全で安心して患者さんに受けて頂くために、入院前、手術実施前には必ずPCR検査を行うなど、患者さんが安心して治療を受けて頂ける体制を整えています。

これからも、患者さんが病氣療養をする上で抱える様々な問題に対して相談に応じ、地域の先生方との連携を密にとり、病診連携を図ってまいります。今後ともご支援の程お願い申し上げます。

2. 新任教授のご紹介

新川 武史 心臓血管外科 教授



2018年4月に心臓血管外科准教授として米国より着任し、2019年10月に教授を拝命致しました。専門分野は小児および先天性心臓血管外科（先天性心疾患や小児重症心不全の外科治療）です。

着任以来、先天性心疾患を持つ小児に対する手術や過去に手術を受けた成人患者に対する再手術などを多数行い、また重症心不全の外科治療として本学初の小児用体外式補助人工心臓装着手術や小児心臓移植も手掛けてきました。

“患者様にとってベストな治療選択”を常に考え、米国と日本での経験を生かして、より良い外科治療を目指しています。循環器小児・成人先天性心疾患科と共に、地域の皆様との連携の強化にも努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

心臓血管外科の詳細はこちら → <http://twmu-cardiovascular.jp/>

野中 康一 消化器内視鏡科 教授



令和2年4月より東京女子医科大学消化器内視鏡科教授を拝命いたしました野中康一です。歴史のある科を引き継ぎ、全国から集まった情熱に溢れる若手医師とともに6名のチームで、心新たに診療をスタートいたしました。

当科は消化器病センターにおいて、早期の消化管癌に対する内視鏡診断・低侵襲手術（ESD）に力をいれております。当科指導医は国内有数のESD治療症例数を経験しており、国内のみならずアジアの多くの施設に指導に出向き、内視鏡技術の普及に努めております。

また、東京女子医科大学の役割でもある女性医師の教育、働きやすい環境を作るとともに、コミュニケーション能力も含めた最良の医療人を育成する職場環境構築にも力をいれております。消化器内科、消化器外科、メディカルスタッフとともに消化器病センターの一員として、診療科の垣根を超えた最良の医療を提供できるように努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

消化器内視鏡科の詳細はこちら → <http://twmu-gastro-endosc.jp/>

3. 当院の新型コロナウイルス感染予防対策について

新型コロナウイルス感染症が全国的に流行している中、当院では、感染症対策専門チームが発足し、入院前、手術実施前の患者さんに必ず PCR 検査を受けていただくなど、患者さんが安心して治療に専念出来る体制の構築に病院の総力をあげて取り組んでいます。

入院、手術ともに制限すること無く受け入れておりますので、安心してご紹介いただければ幸いです。

4. 患者さん専用外来診療予約方法の変更について

7月から患者さん専用の外来診療予約方法が一部変更となりました。

予約専用番号（03-5269-7600）に電話していただき、自動音声案内ガイダンスに従い、該当する診療科の番号を入力すると、各診療科担当の医局事務員につながる仕組みに変更いたしました。医療機関からの予約につきましては、「地域連携室」または「診療科ダイヤルイン」でお受けいたします。

なお、地域連携室の直通電話での予約につきましては、これまでつながりにくい状況があり、ご迷惑をおかけしております。地域連携室では直通電話以外にも、FAX や Web からの予約も受け付けております（下図参照）。引き続き状況改善を図ってまいります。FAX、Web も合わせてご利用いただければ幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

診療予約システム

2020年7月～

患者さんから
予約する場合



①予約専用電話
TEL：03-5269-7600



自動音声案内（アンサーングマシン）
1～9 を選択。該当診療科各医局が対応。

②Web予約（患者さん専用）
<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form/>



外来医事課が対応

医療機関から
予約する場合



①FAX予約：03-5269-7387
②地域連携室 TEL：03-5269-7160



地域連携室事務員が対応

③Web予約（医療機関専用）
<https://www.twmu.ac.jp/twmu-form/reserve-form-sw/>



外来医事課経由で地域連携室
で対応

④診療科ダイヤルイン（医療機関専用）
<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/20200704-daiyaruin.pdf>



各診療科当番医が対応

予約システムの変更についてはこちらもご参照ください。↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/20200704-yoyaku.pdf>

診療科ダイヤルイン一覧はこちら ↓

<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/documents/20200704-daiyaruin.pdf>

